

3. 刊行物一覧

(1) 市史編さん担当刊行物一覧

No.	名 称	章	節	表 題	著者・出版社	出版年			
1	『赤穂市史』 第1巻 本文編 -地質・地理・考 古・古代・中世	1	節	赤穂の自然環境	田中真吾	S56.9.1 (1981)			
			1	赤穂の位置	田中真吾				
			2	赤穂付近の地質	田中真吾				
			3	赤穂の地形	田中真吾				
			4	赤穂の地形・地質とわれわれの生活	田中真吾				
		2	節	考古学からみた赤穂	松岡秀夫				
			1	先土器時代の赤穂	松岡秀夫				
			2	縄文時代の赤穂	松岡秀夫				
			3	弥生時代の赤穂	松岡秀夫				
			4	古墳時代の赤穂	松岡秀夫				
		3	節	古代の赤穂	福島好和				
			1	律令制以前の西播地方	福島好和				
			2	律令制下の赤穂	福島好和				
			3	荘園の展開	福島好和				
			4	宗教と文化	福島好和				
		4	節	中世の赤穂	石田善人				
			1	荘園と国衙領	石田善人				
			2	悪党の時代	石田善人				
			3	南北朝内乱期の赤穂	石田善人				
			4	赤松・山名両氏の角逐	石田善人				
			5	戦国期の赤穂	石田善人				
			6	中世赤穂の文化	石田善人				
		7	近世的塩業の萌芽	廣山堯道					
		2	『赤穂市史』 第2巻 本文編-近世	1	節		幕藩制の成立と赤穂	八木哲浩 廣山堯道	S58.3.31 (1983)
					1		織豊時代の赤穂	八木哲浩	
					2		池田氏時代の支配と赤穂	八木哲浩	
					3		池田氏の城と城下町	廣山堯道	
					4		赤穂上水道の敷設	廣山堯道	
2	節			浅野藩政と元禄事件	八木哲浩 廣山堯道				
	1			浅野赤穂藩	八木哲浩				
	2			赤穂城の築城と城下町	廣山堯道				
	3			浅野氏時代の領村	八木哲浩				
	4			近世塩業の成立	廣山堯道				
3	節			森氏の定着と藩政の推移	八木哲浩 廣山堯道				
	1			永井・森氏の入封と市域支配の大名たち	八木哲浩				
	2			森藩政と藩財政	八木哲浩				
	3			農村と村々	八木哲浩				
	4			宿場と高瀬舟と港町	廣山堯道				
	5			製塩業の推移	廣山堯道				
	6			近世後期の文教と芸能	竹下喜久男				
4	節			幕藩制の解体と赤穂	廣山堯道				
	1			藩財政の窮乏	廣山堯道				
	2			赤穂の生活暦	廣山堯道				
	3			幕末の塩業	廣山堯道				
	4			赤穂藩の解体	八木哲浩				

No.	名 称	章 節	表 題	著者・出版社	出版年
3	『赤穂市史』 第3巻 本文編-近・現代	1	節 明治維新と赤穂	宮川秀一	S60.12.20 (1985)
			1 近代国家への諸改革	宮川秀一	
			2 行財政と政治	奥村 弘	
			3 経済不況下の農漁村	李 東彦	
			4 明治前期の塩業	廣山堯道	
		2	節 明治の赤穂	鈴木正幸	
			1 新しい町村の成立	鈴木正幸	
			2 鉄道の開通と経済の展開	西畑俊昭	
			3 日露戦争・戦後の赤穂	鈴木正幸	
		3	節 明治後期の塩業	廣山堯道	
			節 大正新時代の赤穂	鈴木正幸	
			1 資本主義の展開	鈴木正幸	
			2 大正期の地域と政治	鈴木正幸	
			3 社会問題と時代思潮	鈴木正幸	
		4	4 大正期の塩業	廣山堯道	
			節 恐慌から戦争へ	鈴木正幸	
			1 農村の窮乏	合田公計	
			2 日中戦争から太平洋戦争へ	鈴木正幸	
			3 昭和前期の塩業	廣山堯道	
		5	節 赤穂市の成立と発展	鈴木正幸	
1 戦後の民主化	鈴木正幸				
2 赤穂市の成立	鈴木正幸				
3 製塩業における産業革命	廣山堯道				
4 現在の赤穂	秋山貞美				
5 文化活動のあゆみ	松岡秀夫				
4	『赤穂市史』 第4巻 史料編-地質・地理・考古・古代・中世	I 赤穂市の自然に関する資料	田中真吾	S59.3.31 (1984)	
		II 赤穂市の考古遺跡と遺物	松岡秀夫		
		一 律令制以前	福島好和		
		二 律令制以後	福島好和		
		三 荘園の成立	福島好和		
		四 古代の文化	福島好和		
		五 荘園の展開	石田善人		
		六 中世の港町	石田善人		
		七 中世の文化	石田善人		
		八 侍分限帳	石田善人		
5	『赤穂市史』 第5巻 史料編-近世	九 中世の山城	松岡秀夫	S57.5.1 (1982)	
		十 古代・中世の塩業	廣山堯道		
		一 赤穂を支配した領主	八木哲浩		
		二 赤穂の城と城下町	廣山堯道		
		三 元禄事件	八木哲浩		
		四 森赤穂藩政	八木哲浩		
		五 赤穂の塩業と廻船	廣山堯道		
		六 村明細帳と村絵図	八木哲浩		
		七 赤穂の農漁村	八木哲浩		
		八 宿場と港町	廣山堯道		
6	『赤穂市史』 第6巻 史料編-近・現代	九 赤穂の地誌	八木哲浩	S59.9.1 (1983)	
		十 幕末維新期の赤穂藩	八木哲浩		
		一 戦前の行財政	鈴木正幸		
		二 明治期の教育	宮川秀一		
		三 赤穂の塩業	廣山堯道		
		四 赤穂の農漁業	李 東彦		
		五 商工業・金融・交通	西畑俊昭		
六 社会生活と文化	鈴木正幸				
七 戦後の赤穂	鈴木正幸				

No.	名 称	章 節	表 題	著者・出版社	出版年				
7	『赤穂市史』 第7巻 別編-年表・索引・補遺編、付図箱		年表	市史編さん 専門委員	S61.10.1 (1986)				
			索引	市史編さん室					
			総目次	市史編さん室					
			補遺	田中真吾					
			市史編さんを終えて(座談会)	市史編さん室					
			資料提供者一覧	市史編さん室					
8	『忠臣蔵』第1巻 史実・本文編	1		殿中大廊下の刃傷	八木哲浩	H1.3.31 (1989)			
			1	事件の発生	八木哲浩				
			2	片落ちの裁定	八木哲浩				
			3	風さそふ花よりもなほ	八木哲浩				
		2		赤穂城明渡し	八木哲浩				
			1	開城までの一ヵ月	八木哲浩				
			2	開城とその後	八木哲浩				
		3		仇討ちへの軌跡	八木哲浩				
			1	大学の御安否承り届けざるうちは	八木哲浩				
			2	「人前」回復への道	八木哲浩				
			3	会日を待つ日々	八木哲浩				
		4		吉良邸討入りの日	八木哲浩				
			1	四十七士討ち入る	八木哲浩				
			2	討入り終わって	八木哲浩				
		5		四十六士お預け、処断	八木哲浩				
			1	四十六士を四藩にお預け	八木哲浩				
			2	武士道もて自裁	八木哲浩				
			3	義士余話	八木哲浩				
		6		四十六士をめぐる論議	八木哲浩				
		9	『忠臣蔵』第2巻 文芸・本文編	序	忠臣蔵文化について		西山松之助	H23.2.28 (2010)	
					『仮名手本忠臣蔵』総説		服部幸雄		
				1	1		はじめにー「忠臣蔵」という言葉		服部幸雄
					2		全十一段の梗概		服部幸雄
					3		『仮名手本忠臣蔵』の成立		服部幸雄
4	初演当時の人形浄瑠璃の興行と 合作の作者たち				服部幸雄				
5	『仮名手本忠臣蔵』の論				服部幸雄				
6	むすびー「忠臣蔵」の魅力				服部幸雄				
2				『仮名手本忠臣蔵』演出の研究	服部幸雄				
	1			大序	服部幸雄				
	2			二段目	倉重高子				
	3			三段目	渡邊哲之				
	4			四段目	北潟喜久				
	5			浄瑠璃 道行旅路の花賀	大木晃弘				
	6			五段目	石橋健一郎				
	7			六段目	石橋健一郎				
	8			七段目	金森和子				
	9			八段目	阿部さとみ				
	10			九段目	児玉竜一				
	11			十段目	大木晃弘				
12	十一段目	大木晃弘							
3		忠臣蔵文化の諸相							
	1	『忠臣蔵』の浮世絵	浅野秀剛						
	2	忠臣蔵興行史	早川由美						

No.	名 称	章 節	表 題	著者・出版社	出版年
10	『忠臣蔵』第3巻 史実・史料編	1	殿中大廊下の刃傷	八木哲浩	S62.7.31 (1987)
		2	城下静謐のうちに	八木哲浩	
		3	赤穂城明渡し	八木哲浩	
		4	赤穂浪士の筆記	八木哲浩	
		5	赤穂浪士の書状	八木哲浩	
		6	吉良邸討入り	八木哲浩	
		7	四藩御預り記録	八木哲浩	
		8	切腹・遠島の処断	八木哲浩	
		9	四十六士論	八木哲浩	
11	『忠臣蔵』第4巻 文芸・史料編	1	浄瑠璃	服部幸雄 及川章子	H2.3.31 (1990)
		2	歌舞伎	佐藤ひとみ 石橋健一郎	
		3	邦楽・歌謡	鴻巣 香	
		4	落語・小咄	石橋健一郎	
		5	講談・浪曲	金森和子	
		6	黄表紙・滑稽本	及川章子 気多恵子	
		7	謡曲	金森和子	
12	『忠臣蔵』第5巻 文芸・史料編	1	歌舞伎等上演年表	大木晃弘	H5.3.31
		2	浄瑠璃上演年表	石橋健一郎	
		3	映画作品年表	縄田一男	
		4	テレビ作品年表	倉重高子	
13	『忠臣蔵』第6巻 文芸・史料編	1	川柳・狂歌	岩田秀行 服部幸雄	H9.3.31 (1997)
		2	抜文句	今田洋三	
		3	芝居本	金森和子 気多恵子	
		4	小説・戯曲	縄田一男	
14	『忠臣蔵』第7巻 文芸・史料編	1	浮世絵等図版 芝居絵	浅野秀剛	H26.1.31 (2014)
		2	浮世絵等図版 見立絵	浅野秀剛	
		3	浮世絵等目録	浅野秀剛	
			1 版画等 芝居絵	浅野秀剛	
			2 版画等 見立絵	浅野秀剛	
			3 絵馬・その他	市史編さん室 アン・ヘリング	
15	赤穂の地名		市史編さん室	S60.3.1 (1985).	
16	聞書 松山藩赤穂御預人始末		市史編さん室	H5.2.15 (1993)	
17	『赤穂義士論寺坂 吉右衛門をめぐって』	四十七義士論	飯尾 精	H9.3.31 (1997)	
		四十六士論	八木哲浩		
18	市史史料集 第1集 「赤穂藩森家諸役姓名録」		市史編さん担当	H27.2.28 (2015)	
19	市史史料集 第2集 「赤穂藩森家分限帳集」		市史編さん担当	H28.3.15 (2016)	
20	市史史料集 第3集 「真光寺旧蔵・柴原家文書年中用事控(1)」		市史編さん担当	H29.3.14 (2017)	
21	市史史料集 第4集 「真光寺旧蔵・柴原家文書年中用事控(2)」		市史編さん担当	H29.11.10 (2017)	
22	赤穂史百話		市史編さん担当	H30.3.28 (2018)	

(2) 公益財団法人赤穂市文化とみどり財団刊行物一覧

No.	名 称	巻 次	著 者	出 版 者	発行年
1	塩のはなし	赤穂塩業資料館報 第7号	赤穂塩業資料館 編	赤穂塩業資料館	S57.1.20
2	赤穂で見られる雲	赤穂市立海洋科学館 研究資料1	竹中虎彦 編	赤穂市立海洋科学館	S63.3
3	赤穂義士史跡めぐり		赤穂市教育研究所 義士と教育部会 編	赤穂市文化 振興財団	S63.6
4	貝のはなし	赤穂市立海洋科学館 研究資料2	杉谷安彦 編	赤穂市立海洋科学館	H1.3
5	赤穂の製塩用具(図録)		廣山堯道 編著	赤穂市文化 振興財団	H1.4.20
6	塩問屋のくらし 開館記念特別展	平成元年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H1.4.26
7	日本のチョウ	赤穂市立海洋科学館 研究資料3	木村三郎 編	赤穂市立海洋科学館	H1.7.21
8	二人の法橋 赤穂が生んだ絵師・ 周得と文信	平成元年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H1.10.21
9	元禄赤穂事件の舞台		司波 幸作	赤穂市文化 振興財団	H2.12.10
10	菓草のはなし	赤穂市立海洋科学館 研究資料4	家永善文 監修	赤穂市立海洋科学館	H2.12.25
11	赤穂のやきもの	平成3年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H3.4.27
12	西はりまのトンボ	赤穂市立海洋科学館 研究資料5	相坂耕作 編	赤穂市立海洋科学館	H3.7.20
13	赤穂市40年のあゆみ 赤穂市制40周年記念	平成3年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H3.11.16
14	清和源氏 赤穂森家		三谷 百々	赤穂市文化 振興財団	H4.3.30
15	銅鐸	平成4年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H4.8.12
16	生きている化石 カブトガニ	赤穂市立海洋科学館 研究資料6	惣路紀通 編	赤穂市立海洋科学館	H5.1.26
17	赤穂浪人明屋敷改帳	博物館資料集 第1号	赤穂市立歴史博物館 編 八木哲浩 監修	赤穂市立歴史博物館	H5.3.31
18	赤穂義士物語		赤穂市教育研究所 義士と教育部会 編	赤穂市教育 委員会	H5.3.31
19	千種川の植物と魚	赤穂市立海洋科学館 研究資料7	高見甲久 編 室井俊之 編	赤穂市立海洋科学館	H5.7.21
20	近世赤穂の教育 藩校・私塾・寺子屋	平成5年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H5.11.20
21	早水家文書(1)	博物館資料集 第2号	赤穂市立歴史博物館 編 八木哲浩 監修	赤穂市立歴史博物館	H6.3.31
22	開館5周年記念特別展 坂越廻船と奥藤家	平成6年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H6.4.23
23	知られざる夭折の画家 平井正年	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H6.11.19
24	文様彩色画師 山崎昭二郎の世界	平成7年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H7.4.22
25	海から上陸した生き物たち	赤穂市立海洋科学館 研究資料9	珠羅紀雄 著	赤穂市立海洋科学館	H7.6.25
26	国指定名勝 田淵氏庭園		赤穂市文化振興財団編	赤穂市文化 振興財団	H7.11
27	第2回収蔵資料展	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H7.12.9
28	赤穂の文化 研究紀要	創刊号	赤穂市文化振興財団	赤穂市文化 振興財団	H8.3.1
29	浮世絵の華麗な世界 播磨文化の会コレクション展	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H8.4.27
30	描かれた塩づくり	平成8年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H8.11.9
31	海浜公園の植物ハンドブック 其の1	赤穂市立海洋科学研 究資料10	高見甲久 編 室井俊之 編	赤穂市立海洋科学館	H9.3.25
32	江戸時代の紙幣 館蔵「平尾文庫」コレクションを 中心に	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H9.4.26

No.	名 称	卷 次	著 者	出 版 者	発行年
33	城下町と水道	平成9年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H9.11.1
34	赤穂の文化 研究紀要	第2号	赤穂市文化振興財団	赤穂市文化振興財団	H9.12.30
35	赤穂市立田淵記念館図録		赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H10.3
36	海浜公園の植物ハンドブック 其の2	赤穂市立海洋科学館 研究資料 11	高見甲久 編 室井俊之 編	赤穂市立海洋科学館	H10.3.25
37	民具からの問いかけ ちょっと昔のくらしを演出した道具たち	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H10.4.25
38	鳴く虫と民俗文化	赤穂市立海洋科学館 研究資料12	相坂耕作 編	赤穂市立海洋科学館	H10.8.1
39	錦絵にみる「忠臣蔵」の世界 『仮名手本忠臣蔵』初演 二五〇年記念	平成10年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H10.11.7
40	赤穂市立歴史博物館 常設展示案内		赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H11.3.31
41	赤穂の文化 研究紀要	第3号	赤穂市文化振興財団	赤穂市文化振興財団	H11.11.1
42	播州赤穂之城主 浅野内匠頭牢人御預記	博物館資料集 第3号	赤穂市立歴史博物館 編 八木哲浩 監修	赤穂市立歴史博物館	H11.11.30
43	赤穂城絵図展 絵図にみる城と城下町の うつりかわり	平成11年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H12.2.11
44	坂越の船祭り	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H12.4.22
45	おもちゃ・de・忠臣蔵 忠臣蔵をあそぶ	平成12年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H12.11.11
46	赤穂「義士」の手紙	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H13.4.28
47	検証・赤穂事件① 殿中刃傷から赤穂城明け渡し まで	平成13年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H13.11.3
48	赤穂の文化 研究紀要	第4号	赤穂市文化振興財団	赤穂市文化振興財団	H14.3
49	忠臣蔵の絵巻物	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H14.4.27
50	検証・赤穂事件② 討入りへ、そして本懐、事件後	平成14年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H14.11.2
51	やさしい赤穂の歴史 上・下		赤穂市文化振興財団	赤穂市文化振興財団	H15.3
52	第3回収蔵資料展 塩・城と城 下町・赤穂事件と忠臣蔵・赤穂 の歴史と文化	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H15.4.26
53	赤穂緞通	企画展図録	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H15.10.18
54	近世・近代赤穂の美 絵画・書・ やきもの	平成15年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H15.11.1
55	赤穂義士絵物語 大石 内蔵助		赤穂市教育研究所 編	赤穂市文化振興財団	H15.12.1
56	赤穂の文化 研究紀要	第5号	赤穂市文化振興財団	赤穂市文化振興財団	H16.3
57	忠臣蔵の浮世絵	平成16年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H16.4.24
58	大嶋黄谷 没後100年記念		赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H16.10.16
59	近世赤穂の知のリーダー 赤松滄洲	企画展資料集	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H17.4.23
60	赤穂緞通 2	企画展図録	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H17.10.8
61	錦絵に見る『東海道四谷怪談』 の世界	平成17年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H17.11.3
62	集まれ！忠臣蔵の人形たち のじぎく兵庫国体スポーツ芸術	平成18年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H18.9.16

No.	名 称	巻 次	著 者	出 版 者	発行年
63	赤穂ゆかりの画家 鈴木百年・松年 赤穂市文化振興財団 設立二十周年記念	平成18年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H18.11.2
64	中村義夫展 没後50年記念	平成19年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H19.10.3
65	南国土佐の忠臣蔵 絵金が描いた芝居絵屏風	平成19年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H19.11.3
66	まいど！ご最眞に 引き札に見る忠臣蔵の世界	平成20年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H20.11.1
67	江戸時代の源氏物語と蹴鞠 近世に引き継がれた王朝文化	平成20年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H20.11.19
68	朝廷に認められた赤穂の絵師 法橋長安周得	平成21年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H21.10.7
69	赤穂を治めた藩主 森家	平成21年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H21.11.21
70	仮名手本忠臣蔵の世界	平成22年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H22.11.20
71	大石内蔵助の美	平成23年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H23.10.26
72	赤穂の指定文化財 市政施行60周年記念	平成23年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H23.11.19
73	赤穂の文化 研究紀要	第6号	赤穂市文化とみどり財団	赤穂市文化とみどり財団	H24.2.29
74	法橋文信 朝廷に認められた赤穂の絵師・ 北條暉水	平成24年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H24.10.17
75	描かれた赤穂義士	平成24年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H24.11.23
76	豪商の美	平成25年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H25.10.16
77	忠臣蔵の本尽くし	平成25年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H25.11.23
78	赤穂の文化 研究紀要	第7号	赤穂市文化とみどり財団	赤穂市文化とみどり財団	H26.3.31
79	明治・大正ロマンの赤穂の美術 100年前のアート in AKO	平成26年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H26.11.13
80	歌川国貞の忠臣蔵浮世絵	平成26年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H26.12.6
81	京都画壇・鈴木派の隆盛	平成27年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H27.11.12
82	源氏流いけばな	平成27年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H27.11.21
83	赤穂の文化 研究紀要	第8号	赤穂市文化とみどり財団	赤穂市文化とみどり財団	H28.2.25
84	山鹿素行	平成28年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H28.10.22
85	激動の時代 幕末志士たちの 美	平成28年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H28.11.17
86	藩儒村上氏 -文久事件・高野 の仇討-	平成29年度 特別展	赤穂市立歴史博物館 編	赤穂市立歴史博物館	H29.11.18
87	長安周得Ⅱ -朝廷に認められ た赤穂の絵師-	平成29年度 特別展	赤穂市立美術工芸館 編	赤穂市立美術工芸館	H29.9.28
88	赤穂の文化 研究紀要	第9号	赤穂市文化とみどり財団	赤穂市文化とみどり財団	H29.12.11

(3) 『赤穂の民俗』論文一覧

『赤穂の民俗』その1 坂越編(1)

昭和59(1984)年3月31日刊行

著者名	論文名
西畑俊昭	坂越の歴史
上杉元秀	まちの構造と自治
折方啓三	人生儀礼
粟井ミドリ	年中行事
谷中 進	大避神社の例祭
寺田祐子	(付)坂越祭りの味「くされずし」
久保良道・西畑俊昭	小島の漁法
西畑俊昭	船匠の修業
廣山堯道	船匠の技法
赤松秀幸	(付録)船壇尻・御船歌

『赤穂の民俗』その2 坂越編(2)

昭和60(1985)年3月31日刊行

著者名	論文名
唐崎安也・粟井ミドリ	坂越の生活用水
粟井ミドリ・寺田祐子	坂越の民家
西畑俊昭・上杉元秀	船乗りの生活
大西孜	廻船と海難
奥藤研二・尾上渡	坂越の地名の由来
佐方渚果	坂越の言葉
三木竹夫	坂越方言の用法
粟井ミドリ・折方啓三	坂越の俗信と禁忌

『赤穂の民俗』その3 有年編(1)

昭和60(1985)年3月31日刊行

著者名	論文名
松岡秀夫	有年の歴史
松岡秀夫	有年の地名
宮下斉・粟井ミドリ	有年の年中行事
寺田祐子・松岡秀夫	農家の日常生活
久保良道	有年の農業用水
廣山堯道	檜原石の切り出し
廣山堯道	横山の銅山
井上益雄	東有年八幡神社の頭人行事
鈴木良正・宮下斉	有年の俗信と民間療法
宮下斉	有年の俚諺
松岡秀夫	明治末期頃の檜原新田の民俗

『赤穂の民俗』その4 有年編(2)

昭和61(1986)年3月31日刊行

著者名	論文名
西畑俊昭・廣山堯道	宿場の変遷
井上益雄	有年の養蚕と煙草耕作
浅田尚宏・宮崎素一	有年の川漁
久保良道	「与井の箕」谷本拙三氏からの聞き書き
久保良道・沼田寛	牛の放牧と牛市
山本仁	味噌作り
久保良道	野山のおきて
上杉元秀	有年の青年団
折方啓三・宮下斉	有年の人生儀礼
鈴木良正・宮下斉	有年の石仏
宮下斉	有年の方言

『赤穂の民俗』その5 御崎

昭和61(1986)年3月31日刊行

著者名	論文名
西畑俊昭・廣山堯道	村の文明開化
廣山堯道	入浜塩田と塩釜
木本新二	体験による採鹹の技法
西畑俊昭	上荷舟と上荷さし
廣山堯道	赤穂段通の技法
折方啓三	漁師の一生
岡本欣子・寺田祐子	村の衣・食・住
山脇文治郎・粟井ミドリ	御崎の年中行事
粟井ミドリ	御崎の俗信と禁忌
粟井ミドリ	御崎に伝わるコトワザ(諺)
新田純士・大谷順一・鈴木良正	井戸とお大師さん
折方啓三・寺田祐子	浜男・釜焚き・浜子の生活
寺田祐子	村の女の子
寺田祐子	貧しかった頃の思い出
澗口美穂子・粟井ミドリ	製塩語彙
関秀晤・廣山堯道	新浜村の屋号

『赤穂の民俗』その6 塩屋

昭和62(1987)年3月31日刊行

著者名	論文名
宮崎素一・廣山堯道	塩屋地域の歴史
寺田祐子	塩屋の衣・食・住
粟井ミドリ	塩屋の年中行事
折方啓三・寺田祐子	生活の中のあれこれ
寺田祐子	女中奉公と嫁の話
寺田祐子	子供の頃の思い出
佐野恵美子・岡本欣子	塩屋の民家
河部元一	塩屋の柔術
河部元一	塩屋の神社
河部昌弘・小野真一	塩屋の絵馬
西中正次郎・三谷百々	塩屋の石仏と地藏
久保良道	石ヶ崎の信仰
長棟三枝・粟井ミドリ	塩屋の俚諺と俗信
大沢睦子	塩屋の方言
廣山堯道	製塩用語
岩崎充孝	呎織機の製造
山本仁・浅田尚宏	桶屋の仕事と道具
久保良道	戸島用水と底堰(掘り割り用水)
石原清光	木生谷の社会組織
西畑俊昭	塩屋向の町並み
河手龍海	特別寄稿・赤穂藩と柴原氏
村上隆進	特別寄稿・大雨の録事
長棟三枝	特別寄稿・赤穂塩屋堅鋏音頭

『赤穂の民俗』その7 加里屋・上仮屋編

昭和63(1988)年3月31日刊行

著者名	論文名
中尾徹意・廣山堯道	加里屋と上仮屋の歴史
三谷百々	家中の遺風
河部元一	(付)家中教育の伝統
井藤素一	大正時代の赤穂町
栗井ミドリ	加里屋・上仮屋の年中行事
浅田尚宏	交通の思いで話
井上益雄・沼田覚・平田一二・宮下斉	赤穂の町と「奥」からの道
久保良道	人々のくらしと赤穂鉄道
西畑俊昭	新町の町並みとその気質
寺田祐子	(付)稲荷の「手打ち夜鳴きウドン」
栗井ミドリ	三味線に生きる
浅田尚宏	加里屋の紺屋
山本仁	石屋の仕事
北島恵子・魚本美智	髪結いの生活と苦労話
廣山堯道	製塩用語 その二
折方啓三・寺田祐子	商家の日常生活
折方啓三・寺田祐子	大工職人の生活
西畑俊昭	女主人(女性経営者)の苦労話
栗井ミドリ	(付)商いの符丁
谷口智子	建具職人の一生
篠宮欣子・佐野恵美	加里屋・上仮屋の民家
河部元一	祠(社)の分布
谷口智子・聳城順一	子供の遊び・若い衆の遊び
寺田祐子・西中正次	福栄座の芝居興業
寺田祐子・西中正次	大相撲の赤穂巡業
寺田祐子・西中正次	(付)富錦の引退相撲と赤穂の力士
中尾徹意	赤穂城下の盆踊り
中尾徹意	大正時代の義士祭(義士追慕会)
長棟成光	幻の雲火焼(一)大嶋黄谷のこと
長棟成光	幻の雲火焼(二)再現への試み
三谷百々	赤穂の焼塩(一)
三谷百々	赤穂の焼塩(二)
三谷百々	赤穂の戦死者第一号
矢野圭吾	御参府道中覚

『赤穂の民俗』その8 千種川流域編

平成元(1989)年3月31日刊行

著者名	論文名
廣山堯道	千種川に沿う村々の歴史
寺田祐子	千種川流域の衣食住
久保良道	藁屋根の生活 藁屋根葺き職人からの聞き書き
久保良道	千種川流域の牛の話
寺田祐子	付記 牛の買いつけ
久保良道	灌漑用水と人々のくらし
井上益雄	水の利と農業用水
北島恵子・魚本美智子	昭和初年の中広
北島恵子・魚本美智子	暮らしの知恵
折方彰子	農家の嫁
浅田尚宏	づれの洗い張り
大崎卓見	瓦の出来るまで
栗井ミドリ	表具師の仕事
谷口智子	千種川の舟運—渡し舟にまつわる話—
谷口智子	千種川流域に見られた子供の遊び
栗井ミドリ	千種川流域の年中行事
寺田祐子	楽しかった赤穂鉄道
三好一行	供花考
河部元一	千種川流域の神社
河部元一	千種川流域の石仏と祠
折方啓三	人生儀礼と葬送
栗井ミドリ	千種川流域の俗信と禁忌
三谷百々	囲み記事 野上鹿之助とその一族(一)
三谷百々	囲み記事 野上鹿之助とその一族(二)
三谷百々	囲み記事 野上鹿之助とその一族(三)

『赤穂の民俗』その9 尾崎編

平成2年(1990)年9月30日刊行

著者名	論文名
廣山堯道	尾崎の歴史 一 (近世以前)
矢野圭吾	尾崎の歴史 二 (近・現代)
寺田祐子	尾崎の衣食住
栗井ミドリ	味噌の仕込みと漬物
高瀬恵也	コンニャク(蒟蒻)の出来るまで
折方啓三	尾崎の人生儀礼
廣山堯道	塩売りの符丁
栗井ミドリ	尾崎の年中行事
河部元一	尾崎の町並み
北島恵子・魚本美智子	尾崎の屋号
三谷百々	尾崎の偉人
谷口智子	浜の生活
谷口智子	塩業労働者のくらし
折方彰子	尾崎の女性
寺田祐子	子供・若い衆の楽しみ
久保良道・西中正次郎	尾崎の秋祭り
河部元一	八幡宮の神幸式
西畑俊昭	尾崎の獅子舞
村上順教・斯波随覚	尾崎の宝専寺
栗井ミドリ	尾崎に伝わる俗信と禁忌
河部元一	尾崎の神社・祠・石仏
田淵美津	尾崎のことば
大崎卓見	左官職人の技法
栗井ミドリ	仏壇と漆塗り
三谷百々・鈴木さへ	お愛の病床日記

『赤穂の民俗』その10 福浦編

平成4(1992)年2月29日刊行

著者名	論文名
石中剛	福浦の歴史
聳城佳恵	福浦の地名の由来
河部元一	福浦の地名
川端二三子	福浦のことば
栗井ミドリ	福浦に伝わる俗信と禁忌
寺田祐子	福浦の衣食住
栗井ミドリ	福浦の年中行事
河部元一	福浦の獅子舞
折方啓三	福浦の人生儀礼
谷口智子	村の生活体験
川端二三子	私の村の民俗
岡田順一	子供の遊びと子供の仕事
三谷百々	福浦地区人物伝
岡田順一	青年団の活動
河部元一	福浦の神社・祠・石仏
久保良道	銃後の暮らしと弾丸(玉)よけ神社
廣山堯道	古池の塩田

『赤穂の民俗』その11 補遺編

平成6(1994)年10月31日刊行

著者名	論文名
魚本美智子	ある漁師の思い出話
魚本美智子	けい女の覚書
寺田祐子	赤穂海苔のはじまり
川端二三子	なつかしのだんじり唄
栗井ミドリ	頭人の散在史料
三好一行	高光寺の年中行事
井上益雄	東有年の民俗
浜田治一	赤穂の民俗(塩屋編)補遺
塚本君子	ある女性の大正・昭和
栗井ミドリ	づれの鍛冶屋
矢野圭吾	赤穂八幡宮前池の玉垣
谷口智子	明治末期における独身税務官吏の生活